

自治基本条例（仮称）に関する懇談会 傍聴者アンケート 第6回実施分（平成29年5月15日開催） 自由記載欄

- 今回の懇談会で印象に残った、または興味のある議論や課題がありましたら記入してください。
- ・ 市民参加を確保することは大切だと思う。しかし、今度行われる男女共同参画の大きなイベントに関しても、ひんぱんに政治活動をしている市民が重要なポジションになっている。どのような市民を選ぶかは公平で慎重でなければならない（公募市民等において）。
 - ・ 天野氏より、委託業者、指定管理者制度などの評価を行政だけが行うのではなく、その評価がどうか、これを市民が必ず評価すべきシステムを作るべきというご意見は、何においてもまず行うべき事だと思います。どの計画についても必ずすべきであると思う。
- その他、ご意見・ご感想などありましたら記入してください。
- ・ 自治、とかく市民自治においては、”自立して集団の意思決定に加わる人”（柳田国男？）が大切だと思う。市民の責務について明記するならば、武蔵野市はどのような市民を育てていきたいかを考えていきたい。
 - ・ 議長の委見が強い。市民2人は？委員として市民の意見を言っていたきたい。同じ土俵に乗っていない。どのようにして選ばれたのか？市民は形だけ置けばいいのかと疑いたくなってしまう。傍聴者がスマホを作るのは良いのですか？自由でしょうか？（懇談会について？何をしているのか？）
 - ・ 自治体運営の総会条例として出発している以上、議会も当然含んだものにならざるを得ないと思います。議会の議論の遅れが気になります。

（※文字及び文章はアンケートに記入されていた原文のまま記載しています。）